

Konan music festival

甲南学園

創立100周年記念

音

祭

Hyogo Performing
Arts Center Orchestra

Yutaka Sado

© 飯島隆

Takeshi Sengo

Miki Hirose

Rika Tanaka

2019.4.10[WED]

開演／18:15 閉演／21:00(予定)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

Ticket チケット

無 料 [抽選] | 詳しくはホームページをご覧ください。

Schedule スケジュール

18:15~18:30	OPENING 広瀬未来／甲南高等学校・中学校プラスアンサンブル部
18:30~19:10	第1部 KONAN NOW and THEN 甲南学園創立100周年祝祭ストリングスbyオール甲響
19:10~19:55	第2部 KONAN FUTURE SESSION 佐渡 裕(お話し)／妹尾 武／たなかりか／広瀬未来 ほか
20:15~20:55	第3部 Bernstein × KONAN 100th anniversary CONCERT 佐渡 裕／兵庫芸術文化センター管弦楽団
20:55~21:00	FINALE

Program プログラム

「ウェスト・サイド・ストーリー」(バーンスタイン)より
「竹取物語」「月」「日本組曲より「花見」」(貴志康一) ほか



Yutaka Sado
佐渡 裕

京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年ブザンソン指揮者コンクール優勝。1995年第1回レナード・バーンスタイン・エルサレム国際指揮者コンクール優勝。パリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ケルン放送交響楽団、バイエルン国立歌劇場管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団、北ドイツ放送交響楽団等、欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。2015年9月より、オーストリアを代表する110年以上の歴史を持つトーンキュンストラ管弦楽団音楽監督に就任し、欧州の拠点をウィーンに置いて活動している。また、オランジュ音楽祭「蝶々夫人」(演奏:スイス・ロマン管弦楽団)、トリノ王立歌劇場「ピーター・グラ임ズ」、「カルメン」、「フィガロの結婚」など海外のオペラ公演も実績を重ねている。国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督、シエナ・ウィンド・オーケストラの首席指揮者を務める。CDは「ベートーヴェン〈運命〉/シューベルト〈未完成〉(ベルリン・ドイツ交響楽団)」など多数リリース。最新盤として、トーンキュンストラ管弦楽団との「弦楽セレナード〜弦楽のための作品集」、「ショスタコーヴィチ:交響曲第5番」を2018年4月・5月に連続リリース。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」(新潮文庫)、「棒を振る人生〜指揮者は時間を彫刻する〜」(PHP新書/PHP文庫)などがある。



Rika Tanaka
たなかりか

広島県出身、甲南大学経営学部卒業。大学入学を機に関西へ移り歌い始める。大学卒業後は商社で働きながら関西を中心にライブハウスやホテルなどでの演奏活動を継続し、2001年「神戸ジャズボーカルクイーンコンテスト」準グランプリを獲得。その後、会社を退職してプロへ転向。2004年ファーストアルバム「On Green Dolphin Street」をリリースし全国ツアーを行う。その後は関西を拠点に九州から北海道まで日本全国で活動中。2009年7月にはポニーキャニオンよりアルバム「Colors」でメジャーデビューし、2011年2月には第2弾となる「When She Flows」を、2012年4月には第3弾として全編日本語のJ-Popのジャズカバーアルバム「Japanese Songbook」をリリース。2015年1月に第4弾としてブロッサム・ディアリーへのトリビュート・アルバム「Flowers for Blossom」をHQCD高音質盤とハイレゾ配信(ステレオ・サラウンド)でリリース。2016年11月メジャー第5弾としてJ-Popジャズカバーアルバムの続編「Japanese Songbook 2」をリリース、2011年4月より積和不動産中部のCM音楽に起用された。2015年10月からはラジオ関西で「KOBE JAZZ-PHONIC RADIO」のDJを担当。ライブパフォーマンスにも定評があり、若い女性から中高年の男性まで幅広い層に支持されている。



Takeshi Senoo
妹尾 武

神戸生まれ、甲南中学校・甲南高等学校卒業。小学生の頃からピアノを始める。1995年、大学在学中に作曲した「So Heavenly.」が、細野晴臣選曲・監修のコンピレーションアルバム「ecole」にSenoo名義で収録されたのを機に、プロとしての音楽活動を開始。以降、The Gospellers、松任谷由実、加藤登紀子、谷村新司、大貫妙子などのアーティストのレコーディングやライブセッションに参加。また、作曲家・作詞家としても様々なアーティストに楽曲を提供している。2007年5月、チェリスト・古川展生、尺八奏者・藤原道山と共にKOBUDO-古武道-を結成。2017年には10周年を迎え、記念アルバム「10周年祭」をリリース。全国ツアーは好評を博した。好きな映画は「男はつらいよ」、全48作を所持。その影響を受け自らのコンサート企画「港めぐりツアー」を毎年行っている。最も敬愛する音楽家はセルゲイ・ラフマニノフ。



Miki Hirose
広瀬 未来

1984年生まれ、甲南中学校・甲南高等学校卒業。中学校入学と同時にトランペットを始め、嶋本高之氏に師事。在学時に「Jazz For Kids」において渡辺貞夫氏と共演。高校卒業後は関西のライブハウスを中心に、自己のグループやベーシスト宮本直介のバンド「Naosuke's Hip Bop」などで活動する。2002年中山正治ジャズ大賞を受賞。同時ににわ芸術祭新人奨励賞も受賞。2003年10月ニューヨークに渡り、フリーランストランペッターとして活動。ジャズを始めサルサ、ヒップホップ、ファンクなど様々なジャンルのフィールドで活動し、全米やヨーロッパのライブハウス、ジャズフェスティバルなどに出演する。2010年、自身初のリーダーアルバム「A Day in New York」をリリース。2013年セカンドアルバム「SCRATCH」をリリース。ラテンジャズという自身の新境地を開拓。9月にはニューヨークの新進トランペッターをフィーチャーするフェスティバル「FONT」に自身のクインテットで出演。2014年からは活動の拠点を日本に移し、自身のクインテット「Miki Hirose Quintet」、そして自身のビッグバンド「Miki Hirose Jazz Orchestra」を結成。2015年神戸での活動が評価され神戸市文化奨励賞を受賞。2017年なにわジャズ大賞、なにわ芸術祭新人賞を受賞。大阪音楽大学、甲陽音楽学院で教鞭も執り、後進の育成も務めている。パーソナリティを担当するラジオ番組「KOBE JAZZ-PHONIC RADIO」からCDアルバム「KOBE JAZZ-PHONIC RADIO」をリリース。同じパーソナリティである、たなかりか、高橋知道をフューチャーしたこのアルバムは各方面から好評を得ている。



Hyogo Performing Arts Center Orchestra
兵庫芸術文化センター管弦楽団

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化園賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。通称PAC(バック)オーケストラ。



Konan Gakuen 100th anniversary
Festival Strings by All kokyo
甲南学園創立100周年祝祭
ストリングスbyオール甲響

この音楽祭のために特別編成された弦楽アンサンブル。甲南大学文化会交響楽団のほか、いずれも同楽団をルーツとする甲響会(OBOG会)、甲南大学OB交響楽団、貴志康一楽友協会の4団体からなるオール甲響メンバーで構成されている。指導者として大阪フィルハーモニー交響楽団首席コンサートマスターの田野倉雅秋氏を招聘しているほか、複数の大阪フィルハーモニー交響楽団の元メンバーが、貴志康一楽友協会員として参加している。今回演奏される楽曲は甲南学園に学んだ戦前の音楽家、貴志康一の作品。貴志のヴァイオリン曲や器楽曲をこの音楽祭のために弦楽五重奏に編曲、初演される。



Konan Brass Ensemble
甲南高等学校・中学校
ブラスアンサンブル部

1982(昭和57)年にJazz Bandとしてクラブ活動を開始。当初は少人数による木管アンサンブルだったが、やがて金管楽器などが加わり現在のようなBig Bandとなった。クラブのモットーを「Be Happy Together」とし、聴衆と共に楽しむ演奏を心がけている。活動の中心を6月の定期演奏会、8月のJapan Student Jazz Festival、秋の文化祭に置きながら、その他にも様々な場所で精力的な演奏活動を行っている。またハワイのル・ジャルダン・アカデミー校とは、音楽を通じて国際親善・国際理解を深めることを目的として、定期的な音楽交歓会を実施している。